臺灣日日新報 本日四頁

モスクワ會談開催
ソ聯首相受諾發表
英米兩國大使に通告

【ロンドン十七日發同盟】ル大統領、チャーチル首相は過般の會談の結果十五日スターリンソ聯首相宛三國共同會談開催を提議する通牒を發したが、十六日當地で傍受したモスクワ放送に依れば、スターリン人民委員會議長は英米の示唆に基き最も早い機會に三國會談開催の要ある旨を發表して居る

【モスクワ十六日發同盟】スターリン人民委員會議長は十六日モスクワ駐箚の英米兩國大使に夫々英米兩國政府が十五日示唆したモスクワ三國會談開催の提案を受諾する旨通告、必要なる準備を急速に進めて居る旨附言したと云はれる

【モスクワ十六日發同盟】ソ聯政府は十六日タス通信社を通じて十五日スタインハート駐ソ米國大使、クリップス英大使に依つてスターリン議長に手交された三國會談開催に關する英米兩國政府の通牒を發表した、タス通信に依れば其の席上にはモロトフ外務人民委員も列席しスターリン議長は兩大使に對して左の通り答へたと報じて居る

余としてはこの會談が可及的速かに開催されるために凡ゆる必要な手段を直ちに講ずる用意がある

英米議定書は六ヶ條
對日共同動作をも包含

【マドリード十七日發同盟】確實なる筋の情報に依れば、今次のルーズベルト、チャーチル共同宣言は完全な英米共同を基礎とする六ヶ條から成る英米議定書の未節を構成するもので、議定書にはルーズベルト米大統領並にチャーチル英首相が合意してゐるが内容は次の通りと云はれる

一、對英援助の方法並に其の性質の決定

一、米國は武器貸與法に基き英國に對し七十億弗に上る軍需品を供給する

一、對日共同動作實施

一、ヨーロッパに於ける英米兩國の……

一、對佛方策

一、世界秩序建設に關する八ヶ條の方式(本項のみが發表されてゐる)

の樞軸國家群に對する方策に關するポルトガルの役割(一説には今回の英米巨頭會談にポルトガルも參加したと云はれる)

會談の結果現はるべき積極的發展としては武器貸與法發議の……

對佛、對極東政策は
華府歸還後檢討
ル大統領記者團に言明

【ロックランド(メーン州)十六日發同盟】大西洋上にてチャーチル首相と巨頭會談を遂げたルーズベルト大統領は十三日間に亙り世界の視聴を集めた航海を終へ十六日夜ポトマック號でロックランドに入港、直ちに特別列車でワシントンに向つた、ルーズベルト大統領は上陸に先立ち新聞記者團とポトマック號上でのチャーチル首相との會談に就き左の如く聲明を行つた

余はチャーチル首相と諸問題の推移に付き完全に意見の一致を見た、世間ではこの會談の結果、米國が參戰に近づいたと云つて居るやうだが余はさう思はない……

英米兩巨頭會見 【寫眞はイギリス軍艦プリンス・オブ・ウエールズ號で會見の兩巨頭と英米兩國陸海軍首腦部】

電燈、水道共に破壞
我猛爆下、憫然たる重慶

【漢口十七日發同盟】我が荒鷲隊の連續爆撃のため重慶は死都と化してゐるが、本月十日以來市内外の電燈、水道共に不通となり、中央日報、大公報、掃蕩報、新華日報等……

怨嗟の聲漲る
重慶治下の民衆
脱出獨逸人福岡で語る

老家口、開縣を爆撃
陸鷲、輸送船索敵も續行

【○○基地十六日發同盟】我が陸鷲の精鋭部隊は十六日早天より……

海鷲、昆明を空襲
周邊各飛行場を爆撃

自流井急襲
製鹽工場軍需施設爆破

漢口佛租界の 各門開放へ
邦人殺傷事件 日佛協定成る

上海に又もテロ
樹浦で邦人を狙撃

黑澤事務官 神戸發上京

オデッサの陷落 目前に迫る
ニコライエフ又危うし

モスクワへ總攻擊
獨軍大規模作戰を準備

アゾレス島派遣の葡軍出發

對戰車機動部隊
米陸軍、三軍團を編制

百オクタン價 ガソリン
二倍增産計畫を米長官發表

南米への樞軸攻勢
ハル長官、言明を避く

壓日壓迫强化へ
米經濟防衛局活動開始

英皇帝よりル大統領に親書
英首相が手交

濠兵、全兵科を網羅 新嘉坡に大擧到着
總指揮官 南太平洋の危機强調

諸民族一致結束 アジア防衛大會
興亞同盟開催を企畫

ソ聯空軍ベルリンを空襲

比島正副大統領次期候補者に再指名

ヒマラヤ援蔣路
鐵道、公路建設へ
英國の西藏制壓完成

翼賛推進員に 教書配布
運動展開本格化

(官廳事務の) 整理案進捗
今週早々出揃ひ閣議に附議

短波

人事

劃期的な實費の保險發賣 特長 1 保險料の極めて低廉 2 初年度より年々配當 3 滿期後の配當金 千代田生命

緊急工員養成 旋盤・仕上・製図 各科 學齡不問 六ヶ月卒業 女子製図科 電氣熔接科 時計技術者養成 ラヂオ技術者養成 學則申込者は必ず希望の科を記入 東京工業技術學校

飛ばせ模型航空機 學童用 模型飛行機とグライダーの作り方 模型飛行機の設計と作り方 模型飛行機原寸大設計図 滑空と滑翔 僕らの飛行機 ヒカウキ 宇宙旅行 誠文堂新光社

土に悶える深刻なるフランス農民の生活文學の巨篇!! エミール・ゾラの傑作ラ・テール「地」の佛原書による本邦最初の完譯成る! 地(全三卷) エミール・ゾラ作 武林無想庵譯 向井潤吉繪 全三卷愈々完成目下發賣中 大陸の聖女 松本恵子著 マルチン・ルッター傳 小出正吾著 革新經濟講話 鈴木憲久著 支那の人々 清水安三著 開拓者の精神 清水安三著 東京・本郷・湯島二ノ五 鄰友社

例解法人税法精義 大藏省主税局長 松隈秀雄序 會計檢查院部長 河本文一推奬 經濟學士 池田武著 最新刊 森山書店

社説

續出する挺身隊への指導 本島青年の熱情を組織化すべし

一

二

三

我商品の南方進出 急速に實現せん

餘剰品はバーター制で

小倉藏相・豐田外相との定例會見

有望な海南島の農林業 製糖へは積極的に

藤山日糖社長談

生保事業擴充 各社支店次長增員

臺灣工業開發に 生保も協力したい

日本生命社長 成瀨達氏談

第一期稻作況良好

▲收穫豫想 第六回調査 總督府農業試驗所

拓務省米價對策

上京中の奥田局長 列席凝議

內地水力電氣異例の好調

但し冬季に備へ萬全對策に着手

臺灣物價調整の諸問題 (三)

督府物價調整課長談

綜合的物價對策の確立へ

大體切符制度

其の貯藏方法

消費規正の合理化 切符制の擴充

スタンプ通貨

又經濟、財政

纖維品關係は

日本に取入れ

補助金政策の效用性

新しい工夫を

米の問題は殊

時の人

豹變した宥和看板 ウエルズ國務次官

轉換期・上海の相貌

物價は八倍餘に暴騰

法幣紙屑の如く夜の世界へ

絶えないテロ團

租界に進出する南京政府の力

材木防腐對策

伸び行く兒童達に新しい文化を注入

ラジオ

朝

職場は戰場 淺すら祕密

許特 新案 ソレット管

許特出願中 ソレリューム

ソレット管

ソレリューム

日本アスベスト工業株式會社製品販賣部

古矢商事株式會社

科學と國防 譚海 九月號 價三十七錢

殊勲の荒鷲

★特輯讀物★ 驀進する機甲兵團

機甲軍備とは何か 陸軍少將 小島時久

戰車の沿革 陸軍中將 木村民藏

猛る荒獅子 陸軍中佐 吉松喜三

列國機甲軍備現狀 陸軍大尉 東富士男

戰車の威力 陸軍少佐 西原勝

航空常識 特殊飛行機の任務 陸軍少佐 莊司武夫

戰場科學 アルミニュームと兵隊

山手樹一郎

江川太郎左衞門 富田常雄

三千万の呼声 山岡莊八

丹那トンネル

家康と元忠 笹本寅

科學おもしろ頁

譚海豆科學

紙の出來るまで

豆債券の話

ホンダイルの荒鷲

決死の傳声管

敵中の修理作業

座談会 国防地下資源

博文館發行

小學館の學年別 兒童雜誌 九月號發賣

二學期に備へて! 兒童の生活指導雜誌

本誌は兒童心身の發達、展開を意圖して年齡・學年別となし、國民學校の教科に順應して、優れた課外讀物たるやう苦心編輯してあります。

編輯の心構

一 健全な國民的情操の涵養に留意せる記事を豐富に盛り

二 科學精神の培養を主眼とする科學記事を適當に按配し

三 學校生活の補導向上を目ざしたる學科鍊成記事を扱ひ

四 以て知・德・身心一體の基礎的鍊成を編輯の根幹とす

實物御檢討の上お買へ下さい。

東京神田 小學館

幼稚園 (定價五十錢)

一年生 (定價四十錢)

二年生 (定價四十錢)

三年生 (定價四十五錢)

四年生 (定價五十錢)

五年生 (定價五十錢)

六年生 (定價五十錢)

伸び行く兒童達に新しい文化を注入
日本兒童文化協會誕生

【東京電話同盟】文部、内務、厚生、情報各省、大政翼賛會、翼賛會等關係當局では今春來民間關係者とも緊密な連絡を執り、兒童文化關係諸團體を打つて一丸とする官民合同の強力な指導者團體「日本兒童文化協會」の設立準備を進めて來たが、漸くこの程基本方針の決定を見、十八日午後一時情報局で創立のための第一回創立準備委員會を開き遅くも九月上旬までには發會式を挙げて新しい兒童文化部門に發足することになつた、創立準備委員會には[illegible]、玩具、出版、科學研究等各方面の權威七十九名が選ばれてゐるが、會合を前に今後の兒童文化の方向、科學する父母の心構へ等を[illegible]で知られる[illegible]林博士と[illegible]に[illegible]ラヂオにお馴染の深い村岡花子女史の所感を聞く

兒童の意慾を伸せ
林博士科學教育を強調

林博士談　學生生徒の科學教育——前提與件については私一個の理想と一しては國民學校の兒童は自轉車は[illegible]

[illegible]

餘りに便乘的でなく
村岡花子女史の兒童論

[illegible]

『黑い太陽』に挑む科學陣の一行來臺
關口博士外天文權威者

「黑い太陽」觀測の第一陣東京天文臺長關口鯉吉博士一行は十七日基隆着の香取丸で颯々しく來臺し[illegible]の宿命觀測は千古の謎とされるコロナの研究が主眼でフラッシュスペクトル日食に入つた瞬間の[illegible]

四氏とも同觀測には[illegible]であるリーダー格の關口氏は[illegible]

海相を語らぬ
及川主任技師

(寫眞は向つて左は關口博士、右は藤田良雄博士、圓内は及川主任技師)

【基隆電話】十七日基隆入港の香取丸で日食觀測隊の一行關口東京天文臺長(東大教授)外同臺技師五名が來臺したが一行中の主任技師及川奧郎氏は今を時めく及川海軍大臣の令弟で來月二十一日基隆と石垣島の二ケ所で日食の觀測陣を布き空の異變研究を進める筈である、同氏は科學者らしく左の如く語つた

軍人の兄は別に天文學には趣味は持つては居ませんが……私から兄の事を申上げるのはどうかと思ひますし又別居してゐるので平常の事はよく判りません

“三分間”で勝負
藤田博士觀測の苦心を語る

た、此の斯界の錚々たる觀測陣には關口博士外、天體物理の權威及川[illegible]技師、[illegible]大澤[illegible]助手、それに東大天文學部の藤田良雄博士の五氏で廿一日の便船で早速石垣島へ渡る事となつたが九月廿一日

太陽分光器の探究も併せてなす筈で正に現代最高科學陣の人力と機械の粹を集めた感がある、一行中及川博士は去る三日現地へ渡り觀測所の設定に當つたが日食にかけては北アメリカまで渡つた人で外

東天觀測隊の命より大切な觀測機械は東京中央氣象臺の凌風丸に積まれ石垣島に直接陸揚げされるが主なるものはコロナ及び太陽分光器三臺に光電管の測光器二臺でフラッシュスペクトルはコロナ分光器で日食に入つた瞬間に撮られるのである、その間約二、三秒、石垣島に於ける太陽の初虧から復圓までは三分十八秒でフラッシュスペクトルの撮影が濟めば迅速に瞬間撮光するコロナを撮るのであるからその技術の困難さが推察されるのであるが、分光器のあらゆる機能も精密を極めてをり藤田博士の使用するものも國產品ながら本邦無二の觀測器である同博士は語る

私も關口博士等と同じやうな研究に從事するのであつて簡單に云へばコロナの分光寫眞を撮るのだ、石垣島は濕氣の多いところだし寫眞を撮るには必ずしも好條件とは云へないかも知れないが万全の用意はしてゐるし好天氣を神かけて祈る、もう颱風の心配はないだらうね、兎角三分間の勝負だ、分光器もファイ[illegible]

薰風や千里の馬の嘶きて
本間軍司令官騎道大會で一句

【臺南電話】本島騎馬界の最高峰を誇る第三回全島騎道大會は十六日より臺南競馬場に於て盛大に舉行されたが、本間軍司令官もわざわざ臺北より臨場、終日熱心に各出場選手の演技に見入つたが、綜合馬術に於ける高砂族の見事さや騎兵の人馬一體なる飛越振りにスッカリ御滿悦であつたので一騎士の[illegible]た大會には[illegible]で十七日の大會には軍司令官を初め[illegible]た本間軍司令官は早速[illegible]たところ、これに[illegible]て"薰風や千里の馬の嘶きて"と一句、吟詠された、本間軍司令官は自馬[illegible]

國婦會員も參加した射擊會
郡東支會主催

臺北州郡東支會では十七日午前九時半から三張犁射擊場で會員の射擊會を開催、國防婦人會員も特に參加した、成績は左の通り
△[illegible]

日本空軍の技術を修め
泰國空軍を整備強化
四將校東京への途次寄臺

泰國空軍の強化擴充のため同國から我が陸軍航空の技術を究めるべく日本に留學を命ぜられた泰空軍の新進將校四名が東京へ向ふ途次十七日夕空路臺北に飛來した、一行はサムラ・オマツ、カムロン・リラシリ、ウタイリン・ピチアップ、チャラム・デイワイニツの四中尉で

香取丸入港

【基隆電話】香取丸は十七日午後七時基隆入港、主なる船客は[illegible]

官選臺北州議に
池田、肥後の二氏

[illegible]

片肺機の見事な戰果
保寧爆撃行の鈴木機

【〇〇基地十七日發同盟】[illegible]から通報された輝かしい戰果を待ちつつ〇〇基地に「エンジン故障」と[illegible]四川省保寧の[illegible]、木原治(静岡)[illegible]

[illegible]

新記錄を樹立
“我等は海の子”と意氣高らか
第二回長距離競泳大會

【基隆電話】[illegible]

一般の部(五粁)
一等　[illegible]
學生の部(五粁)
一等　[illegible]
女子の部(二粁)
一等　[illegible]

强歩部隊進發
參加者老若男女の三百名

[illegible]

米國の基督教徒は參戰に絕對反對
賀川豐彥氏の土產談

[illegible]

新竹の商議一行中南部の視察へ

[illegible]

受刑者達も增產に一役

【東京電話同盟】[illegible]

龍田丸で中毒騷ぎ
橫濱入港を前に珍らしい事件
死者十一名重症十餘名

【橫濱電話同盟】[illegible]

神戸中突堤からの市バス運轉を休止

[illegible]

本社主催 台湾の印象を聞く座談会
健全娛樂を再檢討
「精神的加俸」考慮の餘地あり (6)

長谷川氏　臺灣にいらつしやる方々は、いつでも内地の歌舞伎座とか、いま東京の大劇場を中心にしてお考へになるが、これはいろいろな意味で面目だと思ひますが[illegible]

[illegible]

出席者
作家　長谷川伸
作家　村上元三
俳優　大林清
文學報國會　矢野[illegible]
臺大教授　島田謹二
臺北帝大　小山捨月
同　川合[illegible]
同　新垣[illegible]
本社側　河村[illegible]
西川[illegible]

[illegible]

ラヂオ
朝
[illegible]
晝
[illegible]
夜
[illegible]

けふの天氣
△臺北地方　南西の和風晴一時曇
△北部地方　南西の和風晴後曇雨
△昨日の氣溫　最高三五・七度(午後五時)　最低二五・〇度(午前七時)

あす宜蘭市會
[illegible]

日本印カーボン紙

[illegible]

十七日より開業
アパート 代々木莊
[illegible]

公告
共有團體關係者申出[illegible]
右公告ス
昭和十八年八月十六日
四湖庄役場

從七位勳八等 鷲田敬太郎儀
[illegible]
男　[illegible]
親族
友人
一同

故海軍々屬吉田[illegible]
君ノ英靈ニ對シ來ル八月十九日午後二時三十分梅[illegible]ニ於テ葬儀執行可致候條此段謹告候也
[illegible]
吉田文郎

座談会 国防地下資源
[illegible]
ソレット管
日本アスベスト工業
古矢商事
密秘な場

各地綜合版

人馬一體の妙技

四宮氏に軍司令官自書の掛軸を授與

第三回全臺灣騎道大會閉幕

臺灣街の國史展終る

街民に早期納稅勵行

白衣の勇士を慰問

子供隣組誕生記念に

演藝慰問部隊

少年團指導者鍊成會修了會

本格的運動に挺身

奉公會澎湖廳支部の諸行事決定

興亞の青年今ぞ伸び行く

鐵の鍊成 訪問記 (1)

不幸の一家に救の手

男は田植、女は病人の看護

農村に咲いた隣組美談

續く憂鬱香港の表情

在留投資に不安

日本の報復を豫想し有產華僑は逃避

對日資產凍結實施後の香港情報

地方色(高雄)

近代農機具の使用で農村の勞力は餘剩

(高雄支局)

農事隨行觀察記 (一)

澎湖地方に慈雨豪來

玉里では農民歡喜

臺中州下動員青年隊 確保訓練生卅日入隊

坂本彰銀頭取臺中州支部に寄附

高岡組に凱歌

老春 (178)

久保田萬太郎 作 / 伊勢良夫 畫

新生活 (七)

下痢に 即効を誇る獨自の効果! 強力殺菌整腸藥 ワカ末

今日の映畫 國際館 第二世界館 芳乃館 大世界館 新世界館

鑛員募集 事務員 警備員 製圖工 電工 社宅、合宿、福利施設完備希望者自筆履歷書持參來山アレ 日本鑛業株式會社 金瓜石鑛山事務所

健康に不安なし 風紀嚴格・收入多大 廣東行 佛印行 女給三十名募集 西門町 樂園 喜樂

燈火管制に竹腰の黑幕

台湾肛門病院

淺井病院

四方醫院

デルビーは慢性胃腸藥

特效 日本最初の專賣特許 泡のない國策洗劑 アカネ 陸海軍各園體御用達 アカネ商會本舖洗劑部 近藤商會

高性能の トリアノン 一基ズルフォンアミド劑から二基―四基劑へと進展した化學療法劑は更に化學劑スルファピリヂンを結合せる新鋭ピリヂンの發見により適應範圍の飛躍的擴大と治癒率の著しき向上を見た。トリアノンは我國最初の純正スルファピリヂン劑にして、從前の化學劑に抵抗する双球菌性頑症―淋疾、肺炎、ムコーズス菌中耳炎等の治療に、その俊敏正確なる効果は獨自のものと賞讃さる。 田邊發賣品

夏でもお化粧崩れが防げる! 數滴でお化粧の美さもモチも違ふ 夏のお化粧はナゼ早く崩れるか? アストリンゼンで化粧崩れが防げる 明色アストリンゼン

糖尿病 ビタミンC內服劑 疲勞感、頭重、精力減退の恢復著明 ヂアベトン

にきび あせも ただれ 美しく治る液狀クリーム モダンプール

腎臟疾患 危險なる尿毒症、高血壓、蛋白尿に推賞せらる アルワヂン

神經痛 ロイマチス劑 アトカルミン錠